

受講日 R7年11月25日～26日

## 研修目的

職場内の研修、人材育成の進め方、考え方や質の向上に役立つ事。研修の担当者としての考え方を学ぶ。

## 研修内容

研修を組み立てる時の考え方

この差を埋めるために研修を実施していく。

組織としての理想の在り方

この時に始めから完璧を目指さないことも大切。

現在の状態

研修の形を作っても利用者様、情勢の変化、働く人の変化等、今の会社に合った形を常につくっていく。

ブラッシュアップを常にしていく事が必要。

医療福祉の現場は人との関わるがとても大切な職種で AI などに代わって出来る仕事ではない。

だからこそ、働いているそれぞれが成長していく必要がある。

やらされることは効果があまりなく本人のモチベーションが低い。

自分で気づいてもらう話し方、関わり方。 を行いそれぞれの成長につなげる。

職員像は性格や人間性ではなく「○○を理解する」「○○が出来る」「○○を果たす」など行動で真似出来るようにしていく。

研修の種類について

OJT・OFF-JT・SDS の 3 種類がありそれぞれスキルアップには必要。

OJT とは職場の上司や先輩が部下や後輩に対して行うもので、個々のあらゆる機会が指導育成の場となる。

一般的には研修会や勉強会といった集合研修をイメージしがちだが OJT が最も重要で職場研修の基本と位置付けられる。

OFF-JT とは職務命令により、一定期間職務を離れて行う研修。

一般的には研修会や勉強会といった集合研修をイメージしがちだが OJT が最も重要で職場研修の基本と位置付けられる。

SDS とは個々の職員の自己啓発を支援するシステム。

職員が自らを高めるための「自主的な活動」であり、職場としてその意義を再確認し、積極的に支援、促進するということ。

## 今後の活用

研修係の担当者として自分自身が学びを深めて変わった行く様子、楽しんでいる様子ということ

伝えていきたい。また皆さんがこの研修を受けてみたい。こんな勉強をしてみたい、といった情報の提供や係として

アドバイスできるよう自分自身も学びを深めていきたいと強く思った。

法人としてどんな研修のニーズや職員像を求めている、働くスタッフもこんな勉強をしてみたい等それぞれのニーズの把握も出来たらいいなと思った。